

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

## 農林畜産食品部プレスリリース (2017年12月28日17時08分付け) 全羅南道高興郡の肉用あひる農場における精密検査の結果、HPAI (H5N6 亜型) 確定

出典 URL:

[http://www.mafra.go.kr/list.jsp?&newsid=155450159&section\\_id=b\\_sec\\_1&pageNo=3&year=2018&listcnt=10&board\\_kind=C&board\\_skin\\_id=C3&depth=1&division=B&group\\_id=3&menu\\_id=1125&reference=2&parent\\_code=3&popup\\_yn=N&tab\\_yn=N](http://www.mafra.go.kr/list.jsp?&newsid=155450159&section_id=b_sec_1&pageNo=3&year=2018&listcnt=10&board_kind=C&board_skin_id=C3&depth=1&division=B&group_id=3&menu_id=1125&reference=2&parent_code=3&popup_yn=N&tab_yn=N)

(機械翻訳等に基づく仮訳)

- 農林畜産食品部 (長官: キムヨンロク) は、12月26日 (火) にAI検査の過程でH5亜型が確認された全羅南道高興郡の肉用あひる農場 (飼育規模: 約17,600羽) について、農林畜産検疫本部が最終精密検査を行った結果、高病原性AI (H5N6亜型) であると確定したことを12月28日 (金) に発表した。
  - 農食品部は、高病原性であると確定される前に疑似患畜確認時の先制的な措置として、発生農場と防疫地域内の家きん飼育農場の殺処分、移動制限などの遮断防疫措置と全羅南道、光州広域市、発生子会社 (誠実農産) の「一時移動停止命令」を発令し、
  - H5N6亜型遺伝子の確認と同時に強化された防疫措置\*を実施して、さらなる拡散を防止するよう措置を講じたと発表した。
    - ※ ①高興郡全ての家きん農場とその従事者の7日間の移動と出入り制御、②高興郡全ての家きん飼育農場で精密検査実施、③高興郡に所在する伝統的生鳥市場での流通禁止